

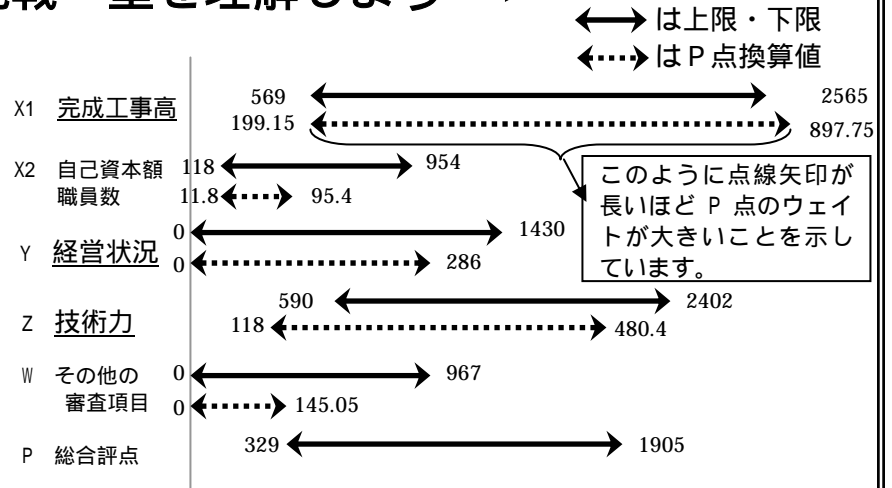
< P点1000点への挑戦 型を理解しよう >

P点(総合評点)が1000点の会社は、通常よい会社と見られています。誰もがなんとかP点1000点の会社になりたいと願っています。平成15年12月1日現在公表されていた法人データによると、土木一式工事で1000点以上の会社は97,476社中1,712社でした。これらの会社はどのような会社なのでしょうか。

まず、どのような会社が1000点以上かを考える前に「経審」の点数の仕組みをおさらいしておきましょう。総合評点の計算式は、

$$\text{総合評点}(P) = 0.35X1 + 0.1X2 + 0.2Y + 0.2Z + 0.15W$$

となっています。各指標の下限上限は右図の実線矢印(↔)のようになっています。自己資本額職員数(X2)、その他の審査項目(W)は上限が1000点に満たないので、1000点を取るにはその他の指標でカバーしなければなりません。その他の指標のウェイトは、平均完成工事高評点(X1)が35%と一番高く、経営状況分析評点(Y)と技術力評点(Z)はそれぞれ20%となっています。右図の点線矢印(⋯↔)は、実線矢印の点数をP点にウェイト換算したグラフです。このグラフを見ても分かるように、平均完成工事高評点(X1)に点数を多く配分しています。「経審」の点数のつけ方はいまだに売上優先主義であることが分かります。次に配分点が多いのは技術力評点(Z)です。この指標は平均完成工事高評点(X1)との相関関係が強く、工事高の大きい会社ほど技術者も多い傾向にあります。



それでは1000点超会社の型を見てみましょう。まず、**完成工事高重視型**です。このタイプは、完成工事高でかなり点数を稼いでいます。これらの会社は技術力評点(Z)も高く、このふたつの指標で余裕を持って1000点を超えている会社も多く、中には経営状況分析評点(Y)が0なのに、P点では1000点を超えている会社もありました。次に**技術職員増強型**です。完成工事高重視型に含まれて考えがちですが、**点数が毎期変動せず**に安定した指標なので、**工事高が減少する中では貴重な存在**になっています。P点1000点以上の会社では、技術力評点が1000点を下る会社は1,712社中6社しかありませんでした。

さらに、これらの対極に位置するのが**経営内容重視型**です。経営状況分析評点(Y)は、平成10年改正により比重が高くなり、1000点企業への挑戦がしやすくなりました。この中にも収益性重視型と健全性重視型があります(詳しくはWiseFAXNET2002.6~2002.8「勝ち方の研究」参照)。

現実の会社のタイプはどのタイプかすっきりと分けられるものではありませんが、今後自社をどのような会社にしていくかを考える上では重要です。どの会社のタイプが自分の会社にあっているか一度熟考してみてください。

WISENET編集部 松村 清 (税理士)



Wisdom2004 バージョンアップはお済みでしょうか? 3級経理事務士点数、4月経審申請からは対象外となります。早めの対策が点数アップにつながります。資料請求は下記にて!!

Wisdom 購入前デモ希望(無償)
Wisdom 資料請求(無償)
Wisdom デモ CD 希望(無償)
送信先宛名変更(右欄に変更後の宛名をご記入ください)
今後「Wise FAXNET」送信不要
今後「Wise FAXNET」メール送信に変更希望

デモ希望、資料請求、送信先宛名変更、送信停止は、必要事項をご記入の上、FAXにて当社までご返送下さい。

FAX.0269-65-4745

資料・デモをご希望の方は、下記にご連絡先をご記入下さい。ユーザー様で前回登録時と変更のない場合には、貴社名と担当者名、TELのみをご記入下さい。

貴社名	
ご担当者様	ご役職・部署名
TEL	FAX
今後メールでの送信をご希望される場合は下記にアドレスをご記入ください。	
e-mail	

「Wise FAXNET」は経審対策/書類作成システム「Wisdom(ウィズダム)」ユーザー様に経審に関する最新情報、経審対策のワンポイントを紹介、月一回の発行となります。内容に関するお問い合わせ、バックナンバーの請求(99年2月号~)は弊社までご連絡下さい。弊社ホームページよりバックナンバーのダウンロードできます(3月号は4月1日より可能)。ログインIDは「1921」です。入力後、[ログイン]ボタンをクリックして下さい。 Wiseホームページ <http://www.wise.co.jp/>